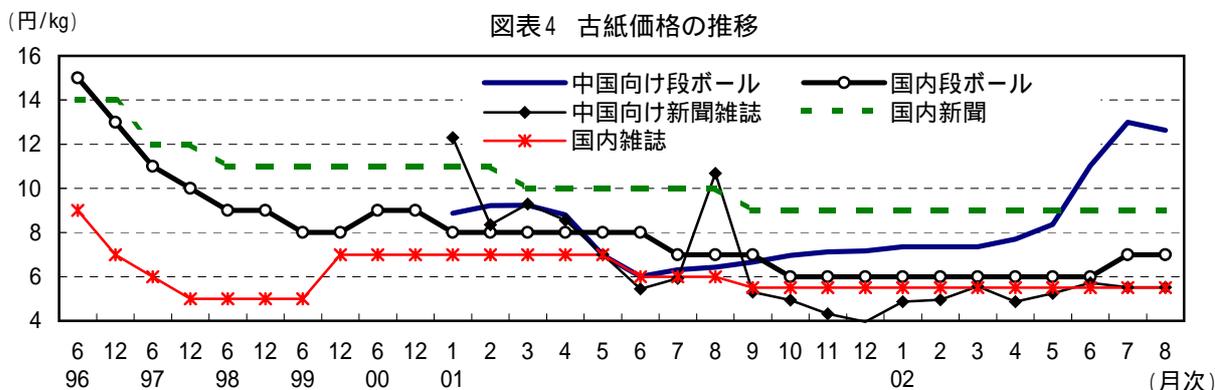
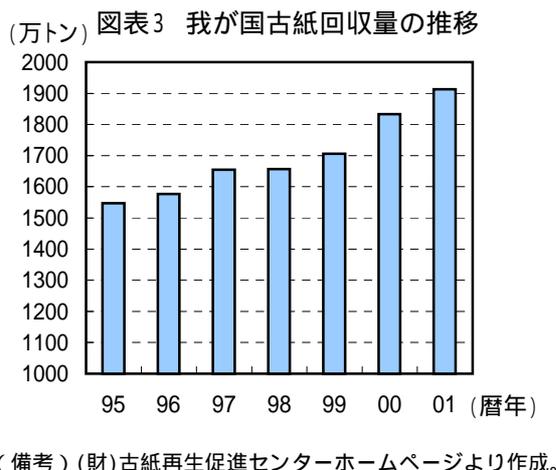
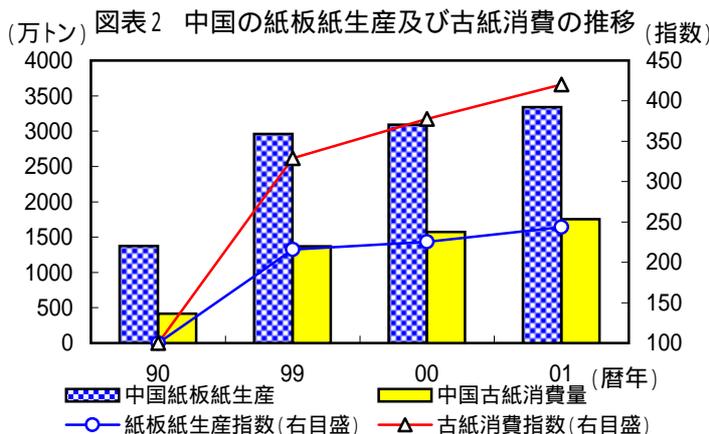
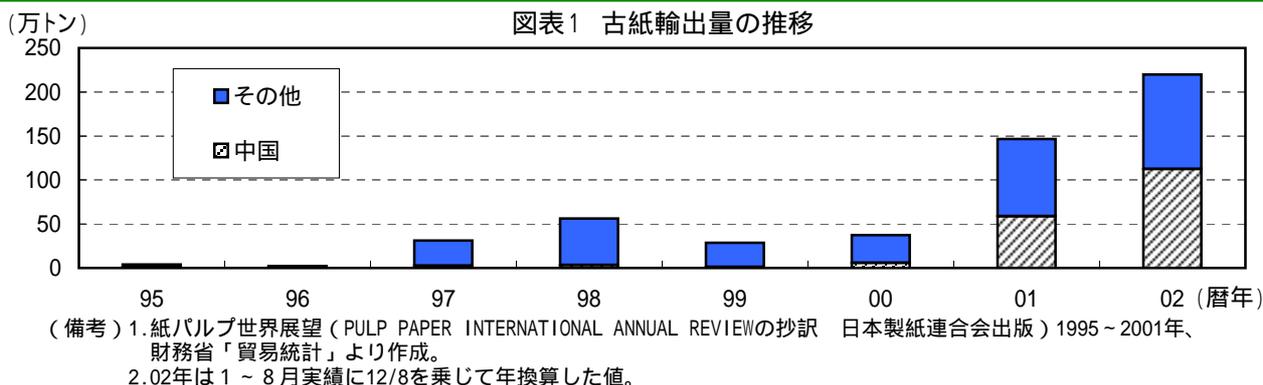


増加する中国向け古紙輸出

- ・ 近年、中国向け古紙輸出量が急増している(2000年：6万トン 2001年：59万トン)。本年も、1～8月の合計で既に前年実績を上回り、年間では100万トンを上回る勢いである。
- ・ 中国における紙板紙生産量は1990年の13.7百万トンから2001年には33.4百万トンにまで増加しているが、古紙消費量はこれを上回るペースで増加しており、2001年には17.5百万トンと、1990年に比べ4倍以上の水準に達している。
- ・ このような旺盛な需要の存在に加え、日本国内においてリサイクルの進展により古紙回収量が近年増加していること、日本の製紙メーカーの中国合弁工場において古紙需要が発生していること、等の要因が相俟って近年の輸出増につながったものと考えられる。



【産業調査担当:五嶋 翔平 (shgotou@dbj.go.jp)】

お問い合わせ先 日本政策投資銀行調査部

Tel: 03-3244-1840

E-mail: report@dbj.go.jp